

Δ12 アシル脂質コンジュゲース (11E,13E-形成)

Cat. No. EXWM-0997

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 植物インパチエンス・バルサミナ、モモルディカ・カランティア（ビターゴード）およびパーニシア・フォルディ（トンツリー）から特徴づけられた酵素は、炭素12の単一のシス二重結合を、位置11および13の2つの共役トランス結合に交換します。パーニシア・フォルディからの酵素は、単不飽和脂肪酸オレイン酸およびパルミトレイン酸に作用する際に、12(E)デサチュラーゼとしても機能します。cf. EC 1.14.19.16、リノレオイル脂質Δ12共役酵素（11E,13Z形成）。

別名 脂肪酸Δ12-コンジュゲース（あいまい）； FADX（遺伝子名）

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.14.19.33

反応 (1) リノレイン酸-[グリセロリピッド] + 2 フェロシトクロム b5 + O₂ + 2 H⁺ = α-エレオステア酸-[グリセロリピッド] + 2 フェリシトクロム b5 + 2 H₂O; (2) γ-リノレン酸-[グリセロリピッド] + 2 フェロシトクロム b5 + O₂ + 2 H⁺ = α-パリナロイル-[グリセロリピッド] + 2 フェリシトクロム b5 + 2 H₂O

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。